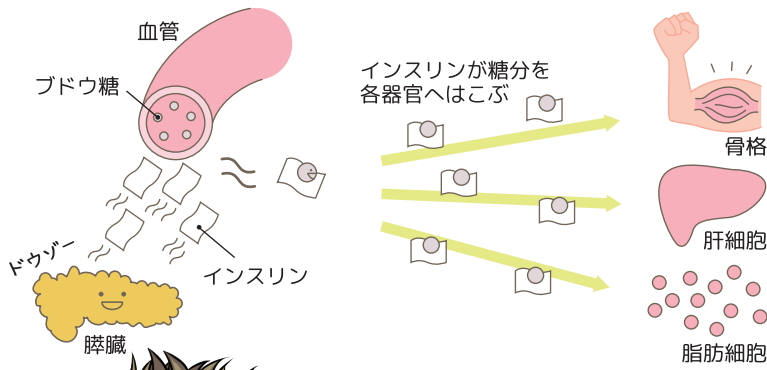


歯周病と糖尿病はお互いに関係しています

だれでも年を重ねると太りやすくなるものですが、医学的に肥満はリスクの宝庫です。なかでも、糖尿病は歯周病とおなじように自覚症状がないまま進行する病気です。糖尿病の方だけでなく、糖尿病の自覚のない方でも、以前に比べてポッチャリした体型になったら、歯周病の治療をしっかりと健康な歯ぐきを保っておくことは糖尿病予防のために大切です。

血液中の糖分を利用するにはインスリンが不可欠



糖尿病にかかるとさまざまな合併症をきたします。歯周病もそのひとつです。糖尿病の患者さんでは歯周病が悪化しやすい傾向があります。また、最近の研究で歯周病が糖尿病を悪化させることがわかりました。そして若い頃に比べややポッチャリした糖尿病患者さんでは、進行した歯周病を治療することで、糖尿病が改善することもわかってきました。

